

経営史学会

第48回 全国大会プログラム

2012年11月3日（土）

- ・自由論題報告（午前の部）（ 9 : 30 ~ 12 : 40 ）
- ・自由論題報告（午後の部）（ 14 : 00 ~ 16 : 05 ）
- ・会員総会（ 16 : 15 ~ 17 : 15 ）
- ・懇親会（ 17 : 30 ~ 19 : 30 ）

2012年11月4日（日）

- ・パネルディスカッション（ 9 : 00 ~ 12 : 00 ）
- ・統一論題（ 13 : 20 ~ 17 : 00 ）

明治大学 駿河台キャンパス

（受付：リバティタワー7階）

経営史学会第48回全国大会準備委員会

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学経営学部佐々木聡研究室

E-mail : bhsj48@gmail.com

第1日目：2012年11月3日（土） 受付開始 9：00

自由論題報告（9：30～12：40、14：00～16：05）

会場：リバティタワー7階・8階

第1会場（リバティタワー 1085教室）

1. 9：30～10：30

日本製薬企業先駆者 ― 田邊五兵衛商店のケース ―

報告者 安土昌一郎（法政大学（院））

司会者 西川 浩司（龍谷大学）

2. 10：35～11：35

水産講習所が水産立国日本創生に果たした役割 ― 企業者輩出と事業化支援に着目して ―

報告者 島津 淳子（法政大学（院））

司会者 高橋 周（東京海洋大学）

3. 11：40～12：40

明治中期における地域的陸運企業の近代的経営の展開

報告者 王 慧子（東北大学（院））

司会者 老川 慶喜（立教大学）

4. 14：00～15：00

日本の人事政策の起源 ― 江戸幕府後期御家人の人材登用と昇進 ―

報告者 石井 耕（北海学園大学）

司会者 上村 雅洋（和歌山大学）

5. 15：05～16：05

地方資産家における家憲の制定とその運用 ― 神野・富田家の「家政要則」を事例として ―

報告者 都築 晶（神戸大学（研究員））

司会者 中西 聡（名古屋大学）

第2会場（リバティタワー 1083教室）

2. 10：35～11：35

日本における高周波加熱技術の発展と産官学連携 ― 高周波焼入技術を中心に ―

報告者 青木 洋（横浜国立大学）

司会者 長島 修（立命館大学）

3. 11：40～12：40

戦間期日本の放射線器械産業における島津製作所の発展

報告者 ピエール＝イブ・ドンゼ（京都大学）

司会者 三輪 宗弘（九州大学）

4. 14:00～15:00

戦前大阪のターミナル・デパート（百貨店）成立史 — 阪急、京阪、大軌、大鉄を中心として —

報告者 谷内 正往（近畿大学）

司会者 末田 智樹（中部大学）

5. 15:05～16:05

戦前期兼松における下級従業員の存在形態

報告者 藤村 聡（神戸大学）

報告者 中林 真幸（東京大学）

司会者 千本 暁子（阪南大学）

第3会場（リバティタワー 1076教室）

1. 9:30～10:30

「商業近代化政策」と中心商店街の活性化

報告者 藤井 英明（立教大学（院））

司会者 松島 茂（東京理科大学）

2. 10:35～11:35

ファッション産業におけるライセンス・ビジネスの意義 — Christian Dior社と鐘紡 —

報告者 大川 知子（一般財団法人ファッション産業人材育成機構）

司会者 高岡 美佳（立教大学）

3. 11:40～12:40

戦後日本における養成工の役割

報告者 大場 隆広（札幌学院大学）

司会者 木下 順（國學院大學）

4. 14:00～15:00

占領・復興期における製糸企業の経営活動と歴史的意義 — 郡是製糸と片倉工業を事例に —

報告者 大畑 貴裕（京都大学（院））

司会者 榎 一江（法政大学）

5. 15:05～16:05

企業の事業構造の転換と産業組織の再編 — 日本の化学産業のケース —

報告者 橋本 規之（信州大学）

司会者 平野 創（成城大学）

第4会場（リバティタワー 1075教室）

2. 10:35～11:35

2006年の貸金業法改正の歴史的意味 — 中期的視点と長期的視点から —

報告者 サラ アドリエンヌ（一橋大学大学院（研究生））

司会者 寺地 孝之（関西学院大学）

3. 11:40～12:40

日本における投資家保護思想の形成過程 — 株式取引所改革の視点から —

報告者 鈴木 和哉（立教大学（院））

司会者 北浦 貴史（明治学院大学）

4. 14:00～15:00

会社設立前の株式譲渡 — 会社勃興と株式市場 —

報告者 青地 正史（富山大学）

司会者 中村 尚史（東京大学）

5. 15:05～16:05

手がけてきた社史750点の分析と社史の可能性について

報告者 浅田 厚志（株式会社出版文化社代表取締役社長（創業者）／
青山学院大学（院））

司会者 藤田 誠久（龍谷大学）

第5会場（リバティタワー 1074教室）

2. 10:35～11:35

戦間期地方私鉄の電灯事業参入 — 茨城県水浜電車の経営多角化に関する一考察 —

報告者 西谷 直樹（立教大学（院））

司会者 三木 理史（奈良大学）

3. 11:40～12:40

国策会社 電源開発(株)のダイナミズムに関する研究 — 佐久間ダムの開発とイノベーション —

報告者 伊藤 輝美（一橋大学（院））

司会者 中瀬 哲史（一橋大学）

4. 14:00～15:00

九（十）電力体制の60年

報告者 橘川 武郎（一橋大学）

司会者 沢井 実（大阪大学）

5. 15:05～16:05

地域産業の発展と産地組織： 今治タオル工業における染織試験場の役割

報告者 辻 智佐子（城西大学）

司会者 阿部 武司（大阪大学）

第6会場（リバティタワー 1073教室）

1. 9:30～10:30

ロイズ銀行初期金融 — インサイダー・レンディングを超えて —

報告者 陶山悠紀美（立教大学（研究生））

司会者 古賀 大介（山口大学）

2. 10:35～11:35

1990～2000年代中国における産学連携とハイテク産業化

報告者 金 花（一橋大学（院））

司会者 山藤竜太郎（横浜市立大学）

3. 11:40～12:40

ゼネラル・エレクトリック社におけるマーケティング活動（1892－1951）

報告者 谷口 明丈（中央大学）

司会者 平本 厚（東北大学）

4. 14:00～15:00

ウェスチングハウスの国際特許管理 — ヨーロッパにおける展開1889－1914 —

報告者 西村 成弘（関西大学）

司会者 長谷川 信（青山学院大学）

5. 15:05～16:05

国家からグローバルへ — 食品安全規制に関する新たな分析軸 —

報告者 小山久美子（長崎大学）

司会者 上野 継義（京都産業大学）

第2日目：2012年11月4日（日）

パネルディスカッション（9：00～12：00）

会場：リバティタワー7階，8階

パネル1（リバティタワー 1085 教室）

テーマ 商品と社会 — 拡大と短縮の Synchronization —

司会者：川満 直樹（同志社大学）

- | | | |
|-----|-------------------|--------------------|
| 報告1 | 社会基盤の形成—素材とエネルギー— | 石川健次郎（同志社大学名誉教授） |
| 報告2 | 新幹線 | 上村 雅洋（和歌山大学） |
| 報告3 | カラーテレビ | 鍛冶 博之（徳島文理大学短期大学部） |
| 報告4 | 現金自動預け払い機 | 吉田 裕之（京都産業大学） |
| 報告5 | スーパーマーケット | 瀬岡 誠（大阪学院大学） |
| 報告6 | 洗濯機 | 川満 直樹（同志社大学） |

パネル2（リバティタワー 1083 教室）

テーマ 経済政策史資料保存促進のために、いま何が必要か？

— 公文書管理法と現代経済史・経営史資料 —

司会者：中村 尚史（東京大学）

- | | |
|--------------|----------------------|
| 基調報告 | 尾高煌之助（一橋大学名誉教授） |
| パネリスト | |
| 国立公文書館の視点から | 高山 正也（国立公文書館長） |
| 地方公文書館の視点から | 石原 一則（神奈川県立公文書館資料課長） |
| 大学史料館の視点から | 阿部 武司（大阪大学） |
| 企業史料館の視点から | 吉川 容（三井文庫） |
| 公文書利用者の視点から | 瀬畑 源（一橋大学） |
| 海外文書利用者の視点から | 湯沢 威（学習院大学名誉教授） |

パネル3（リバティタワー 1076 教室）

テーマ コンピュータと通信の融合の経営史 — 日本の情報通信産業の通時的理解に向けて —

司会者：池元 有一（国土館大学）

- | | | |
|----------|---|---------------|
| 第1報告 | 第1の変革期：公社の一元管理体制下での コンピュータと通信の融合 | 高橋 清美（明治大学） |
| 第2報告 | 第2の変革期（前半）：回線自由化の中での コンピュータと通信の融合 | 宇田 理（日本大学） |
| 第3報告 | 第2の変革期（後半）：インターネット移行期に おけるコンピュータと通信の融合 | 古谷 眞介（大阪産業大学） |
| コメンテーター1 | | 金 容度（法政大学） |
| コメンテーター2 | | 武田 晴人（東京大学） |

パネル4 (リバティタワー 1075 教室)

テーマ 戦前期における総合商社の組織と経営行動 — 三菱商事を中心に —

| | |
|-------------------------|------------------|
| 問題提起 | 司会者：岡部 桂史 (南山大学) |
| 第1 報告 三菱商事における海外店舗の人員構成 | 岡崎 哲二 (東京大学) |
| 第2 報告 三菱商事の企業組織 | 大島 久幸 (高千穂大学) |
| — 取引のルールとリスク対応 | 大石 直樹 (埼玉大学) |
| 第3 報告 三菱商事における支店間連携の形成 | 谷ヶ城秀吉 (立教大学) |
| 第4 報告 三菱商事と日魯漁業 | 加藤 健太 (高崎経済大学) |
| — 企業間関係と水産物取引 | |
| コメンテーター | 中林 真幸 (東京大学) |

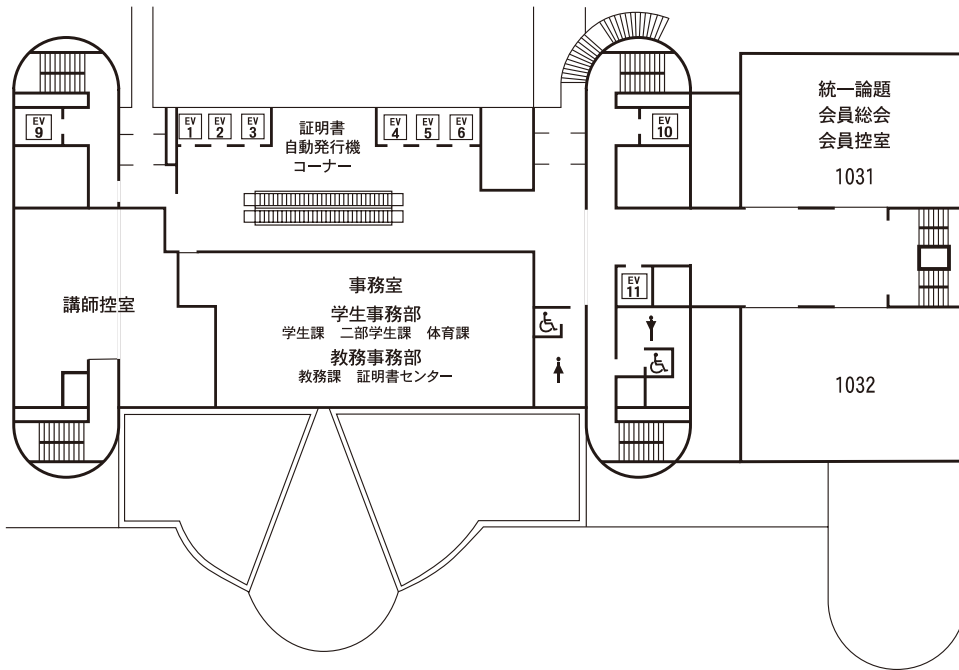
統一論題報告 (13:20~17:00)

会場：リバティタワー 1031 教室

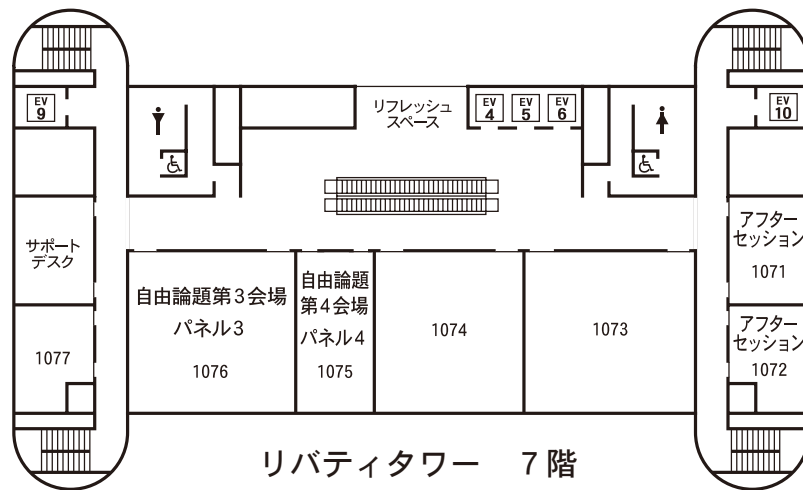
テーマ 第二次大戦後の金融システムの変容と企業経営へのインパクト
— 金融危機は企業経営にどのような影響を与えたか —

| | |
|-------------------------|---------------|
| 問題提起 | 安部 悦生 (明治大学) |
| 報告1 日本における金融規制緩和と危機の発生 | 粕谷 誠 (東京大学) |
| — 不動産・住宅金融を中心に | |
| 報告2 銀行危機のインパクト：企業統治構造の | 宮島 英昭 (早稲田大学) |
| ハイブリッド化と企業行動の変容 | |
| 報告3 イギリスにおける金融システム変容と金融 | 鈴木 俊夫 (東北大学) |
| 危機の発生 — 19世紀の史実を踏まえて | |
| 報告4 アメリカの中央銀行制度と金融危機 | 須藤 功 (明治大学) |
| — 連邦準備制度の設立目的とガバナンスの変容 | |
| コメンテーター1 | 矢後 和彦 (早稲田大学) |
| コメンテーター2 | 鶴見 誠良 (法政大学) |

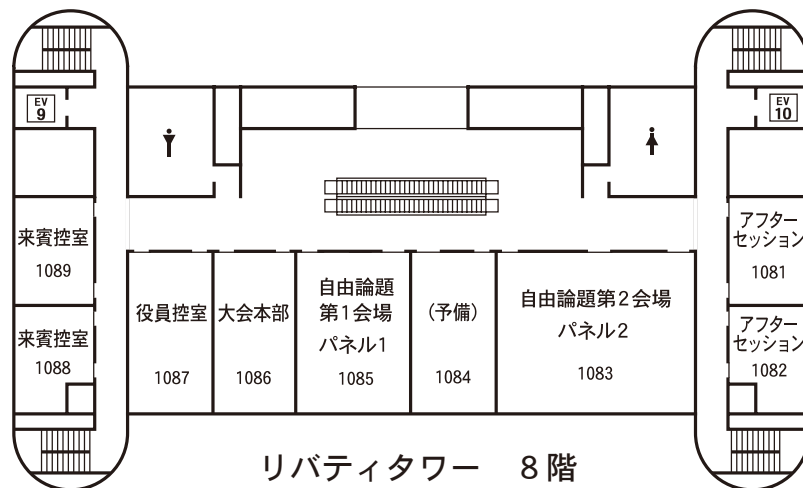
会場配置図



リバティタワー 3階

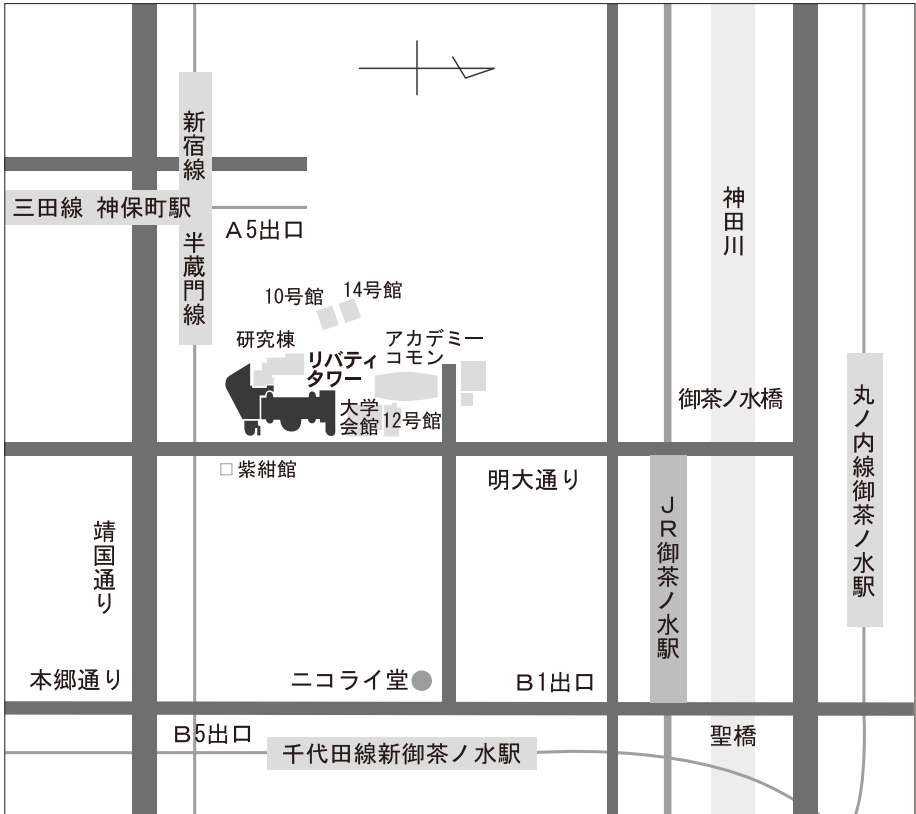


リバティタワー 7階



リバティタワー 8階

周辺案内図



交通案内

